

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 1 日

事業名称		環境保全審議会費 [環境保全審議会事業]									
予算科目	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	7	環境保全費	事業番号	1
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	環境対策(環境) 課					環境公害 係		課長名	梶川 義夫		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。 【施策名】 環境の保全								施策番号	4 - 8		
								総合計画書 (ページ)	99		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)					
	市民					→ 人口 85,294人(令和3年4月1日時点)					
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)					
	全ての市民が快適に暮らせる環境をつくる。					→ 環境全般に関する苦情の件数の減少					
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)					
	市長の諮問に応じ、市の良好な自然環境及び生活環境の保全に関する重要事項を調査審議し、その結果を市長に答申する。					1回/年					
						→					
3 経費	事業費(実績)		円	102,650	111,104	137,539	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	102,650	111,104	137,539					
		特定財源(国・都・他)	円		0	0					
		(うち受益者負担)	円		0	0					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.6	0.6	0.6					
所要人数(再任用)		人									
職員人件費(再任用以外)		円	4,986,000	5,028,000	4,950,000						
事業費+人件費		円	5,088,650	5,139,104	5,087,539						
4 環境変化等	(1) 開始年度		昭和48 年度								
	(2) 環境の変化 従来の公害苦情、東日本大震災以降の放射線に関する事業、国からの権限移譲事務(騒音規制法・振動規制法・悪臭防止法)、地球温暖化対策の推進、喫煙環境の整備、犬猫に関する業務等、市民からの苦情・要望は多様化しており、それに伴う事務也多岐にわたる。										

事業名称	環境保全審議会費 [環境保全審議会事業]			
担当部署・課長名	環境対策(環境)	課	環境公害	係 課長名 梶川 義夫

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について	
	特になし	
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）	
	☐ 取り組んだ	取組手法：
	☒ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点	
特になし		
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記）	
	特になし	
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。	
	特になし	
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）	
特になし		
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）	
施策名： 環境の保全		
☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）		
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）	
	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】	
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等	